

令和4年度北海道科学技術賞受賞者功績概要

氏名	鳥越 俊彦（62歳）		
	※ 年齢は令和4年4月1日現在		
所属・職名	札幌医科大学医学部 教授	現住所	札幌市中央区
<p><功績名></p> <p>「腫瘍免疫病理学研究によるがんワクチン療法の開発」</p> <p><功績の内容></p> <p>氏は、がん細胞の女王バチに相当する「がん幹細胞」に対するヒト免疫応答の分子機序について約35年間継続的に研究し、がん幹細胞が免疫システムから逃避する機序や腫瘍微小環境の制御機構を解明した。</p> <p>さらに、これらの基礎研究成果を新規がん免疫療法へ応用する橋渡し研究を推進し、世界初となる進行大腸がんを対象とした「がん幹細胞標的複合ワクチン」の臨床試験によって、創薬に向けた臨床応用の道を切り拓いた。</p> <p>また、国際共同臨床研究コンソーシアムに参加して、デジタル画像解析技術による大腸がん患者の治療薬選択バイオマーカーを発明し、世界中のがん医療に貢献したほか、免疫治療薬の副作用である薬剤性自己免疫・炎症疾患の病理学的解析によって、その病態と分子機序の解明に貢献した。</p> <p><経歴></p> <p>（略歴）</p> <p>昭和59年 3月 防衛医科大学校医学科卒業</p> <p>昭和59年 6月 防衛医科大学校病院臨床研修医</p> <p>昭和61年10月 札幌医科大学研究生</p> <p>平成 2年 8月 米国ペンシルバニア大学医学部病理研究員</p> <p>平成 4年 8月 米国ラホーヤ癌研究センター研究員</p> <p>平成 5年 9月 自衛隊札幌病院病理医官</p> <p>平成 6年11月 札幌医科大学医学研究科医学博士</p> <p>平成 9年11月 札幌医科大学医学部助手</p> <p>平成11年 6月 札幌医科大学医学部講師</p> <p>平成13年12月 札幌医科大学医学部助教授</p> <p>平成19年 4月 札幌医科大学医学部准教授</p> <p>平成27年10月 札幌医科大学医学部教授</p> <p>～現在</p> <p>（受賞歴）</p> <p>平成11年 9月 秋山記念生命科学振興財団・学術奨励賞</p> <p>平成17年10月 寿原記念財団・学術研究賞</p> <p>平成19年11月 日本病理学会・学術研究賞</p> <p>令和 4年 6月 秋山記念生命科学振興財団・秋山財団賞</p>			